【姉妹都市ライネフェルデ・ヴォルビス市訪問団レポート】

# 深まる友好の絆とドイツの魅力

高橋文浩町長を団長とする公式訪問団が、ドイツの姉妹都市「ライネフェルデ・ヴォルビス市」より「州園芸博覧会」への招待を受け９月20日～26日にドイツを訪問しました。今回は、金ケ崎町国際交流協会からも３名が同行し、共に現地での視察や交流行事に参加。両市町の関係をさらに深めた公式行事、州園芸博覧会やまちづくりの視察の様子とともに、一行が現地で触れた美しい街並みや文化などご紹介していきます。

## 長旅を経て出会う緑豊かな街並み

ドイツ中部に位置するライネフェルデ・ヴォルビス市への道のりは、羽田空港から約14時間の直行便を経てフランクフルト空港へ向かい、そこから車で約3時間という長旅です。しかし、移動の疲れは現地に到着して目にする風景によって癒やされます。豊かな自然に囲まれ、歴史ある美しい街並みが、到着した一行を温かく出迎えてくれました。

## 州園芸博覧会と国境を越えた温かな歓迎

滞在初日、一行は同市で開催中の大規模な「州園芸博覧会」の会場へ足を運びました。ツヴィンクマン市長をはじめとする現地関係者から手厚い歓迎を受け、色鮮やかな花々に囲まれたメイン会場を視察しました。

この「州園芸博覧会」は、ライネフェルデ・ヴォルビス市のまちづくり計画における重要なプロジェクトの一つです。かつて廃墟となっていた貸しガレージ群が、市民のための緑あふれる公園へと生まれ変わり、スケートパークやバスケットコートなど、家族で楽しめる場も整備されていました。また、博覧会終了後には、敷地の一部がエコ基準を満たした約130戸の新たな住宅街となる予定です。現地の高校生のアイデアから生まれた「友好園」では、金ケ崎町をはじめとする各姉妹都市をイメージした庭園が造られており、深い感銘を受けました。



## 姉妹都市交流式典と交流計画

２日目に行われた両市町長による会談では、今後の交流事業に関する前向きな意見交換が行われました。その後、旧市役所「ヴァッサートゥルム」にて姉妹都市交流式典が挙行されました。会場にはツヴィンクマン市長や14名の市議会議員のほか、この交流に長年尽力されてきたラインハルト元市長、独日友好協会の方も駆けつけてくださいました。

地元の音楽学生による素晴らしい演奏が響くなか、両市町長が交流計画書へ署名。おいしいドイツの郷土料理を囲みながら、これまでの思い出やこれからの未来について語り合い、姉妹都市交流の本当の素晴らしさを実感した一夜となりました。

## 歴史と自然を味わうおすすめの観光スポット

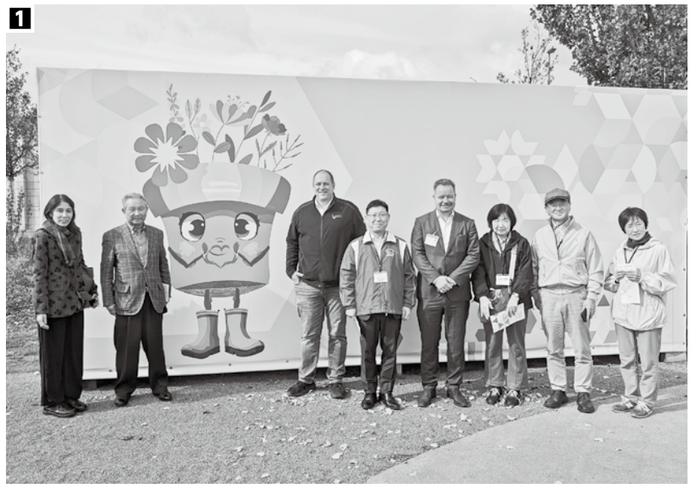
３日目に訪れた隣接するミュールハウゼン市では、中世の城壁が残る旧市街を散策し、「ブラートヴルスト（焼きソーセージ）博物館」を見学しました。本場のソーセージについて学びながら、昼食でその味を堪能しました。

４日目には、小高い丘に建つ「シャルフェンシュタイン城」へ。約４キロのハイキングコースを歩き、展望地点からの絶景と、ここでもまた美味しいソーセージを楽しみました。城内のウイスキー展示や、地元の「ノインシュプリンゲ醸造所」での夕食など、ドイツならではの歴史と食を存分に味わうことができました。夜の締めくくりには、ツヴィンクマン市長や関係者の皆様と一緒に日本の踊り（炭坑節）を楽しみ、これまでの感謝の気持ちを伝えました。

## 結びに

６泊７日の訪問を通じて再確認したのは、両市の間にある強い絆と、ライネフェルデ・ヴォルビス市の人々の誠実で温かいおもてなしの心です。豊かな自然と歴史ある名所、そしておいしい食事。私たちをいつでも歓迎してくれるこの素晴らしい街と姉妹都市として交流できることは、金ケ崎町にとって本当に恵まれていることだと実感しました。町民の皆様も、今後のご旅行や国際交流のきっかけとして、ぜひ姉妹都市であるライネフェルデ・ヴォルビス市へ足を運んでみてはいかがでしょうか。







1＿州園芸博覧会前での集合写真　2＿州園芸博覧会で金ケ崎町をイメージした庭園が披露　3＿園内の様子



## ライネフェルデ・ヴォルビス市と金ケ崎町



◎交流のきっかけ

2000年10月、城内諏訪小路伝統的建造物群保存地区の調査・指導を行っていた大学教授が、ライネフェルデ市長へ当町の歴史的な町並みについて紹介したことから交流が始まり、その後、2002年９月に金ケ崎町長を団長とする訪問団がライネフェルデ市を訪問し、姉妹都市提携を行いました。2004年３月に２市７町が合併し、ライネフェルデ・ヴォルビス市へ。ライネフェルデ・ヴォルビス市はドイツのほぼ中央に位置するまちで、東西統一前は東ドイツに属し、羊の飼育、それに関連した羊毛、毛皮の取引がこの地方の経済の中心でした。社会主義時代に建設されたパネル建築住宅がライネフェルデ市の住居の90%を占めており、現在はこの住宅団地の再生事業を基幹としたまちづくりを展開しています。





（上）ツヴィンクマンライネフェルデ・ヴォルビス市長と高橋町長との懇談の様子
（左）姉妹都市交流式典では記念品を贈呈し、相互の交流発展をますます深める





